



広報

ふくしま 11

2024

No. 816

揮毫/名誉町民 秋元 貢氏 (第58代横綱千代の富士)



今月号の内容

- | | | | |
|------------------------------|------|--------------------|------|
| ■ 行政評価の結果の公表 | P 2 | ■ 情報コーナー | P 13 |
| ■ 令和6年度上半期財政事情の公表 | P 4 | ■ 今月の行事予定 | P 14 |
| ■ 4R運動にご協力お願いします | P 5 | ■ 図書室NEWS | P 15 |
| ■ タウン情報 | P 6 | ■ 生涯学習コーナー | P 16 |
| ■ 高齢者等屋根雪下ろし及び除排雪費用助成事業のお知らせ | P 7 | ■ 令和6年度全国学力・学習状況調査 | P 18 |
| ■ 国民年金のお知らせ | P 8 | ■ 町議会定例会 9月会議 | P 20 |
| ■ 保険証の廃止について | P 9 | ■ 役場からのお知らせ ほか | P 22 |
| ■ 診療所だより～やまゆりの風～ | P 10 | ■ 防火書道コンクール ほか | P 24 |
| ■ 「世界糖尿病デー」 ほか | P 11 | ■ 町長のごと日記 | P 25 |
| ■ 令和7年度新入園児・学童の募集 | P 12 | ■ ちびっこギャラリー ほか | P 26 |



北方領土返還要求運動のシンボルの花「千島桜」

福島町の 行政評価

(事務事業)の結果を公表します

町ではまちづくり基本条例の規定に基づき行政事務の効率化を図るため、行政評価（事務事業）を実施しております。

今年度の評価結果について、福島町行政評価実施要綱第5条の規定に基づき公表いたします。

役場の業務には、福祉・産業・教育など様々な業務がありますが、行政評価の対象となる事務事業は、福島町総合計画（実施計画）に登載されている事業や、行政評価に馴染まない事業などを除き、43事業となっています。

行政評価の目的

- まちづくり基本条例の実践
- 総合計画の進捗管理
- 予算運営へのPDCAサイクル*の導入

直接の目的

- ◆職員の意識改革
(行政への経営感覚の導入)
(コスト意識、マネジメント意識)
(住民満足度の向上意識の導入)
- ◆住民への説明責任
(アカウントビリティ〈説明責任〉の向上と町民参加の拡大)

※PDCAサイクル

Plan (計画)、Do (実行)、Check (評価)、Action (改善) の4つの工程を繰り返し、継続的な業務改善を行います。

●評価のポイント

事務事業の方向性をA・B・C・Dの4段階で評価を行い、事務事業の進め方や改善、見直しの検討を進めることとなります。

●令和6年度（令和5年度実施）の評価対象事務事業

今年度の評価対象の事務事業として、次の43事業を選定し、評価を行いました。

●外部評価（3次評価）

総合計画審議会において、町民目線で事務事業を評価しております。

段階	評価の内容
A	現状にて事業を継続又は拡充（必要性・有効性および達成度・効率性はいずれも高い）
B	事業の進め方の改善により継続（必要性・有効性は高いが、達成度・効率性は低い）
C	事業規模・内容などの見直しの検討（達成度・効率性は高いが、必要性・有効性は低い）
D	事業の抜本的見直しを検討（必要性・有効性および達成度・効率性はいずれも低い） 廃止、統合、縮小、凍結など

令和6年度（令和5年度決算）事務事業評価結果表

整理番号	所管課名	事務事業名	R6評価点集表						項目別 点数 評価	担当課 評価	2次 評価	3次 評価	
			必要性・有効性			達成度・効果性							評価 点数計
			必要性	有効性	点数	達成度	効果性	点数					
1	議会事務局	情報公開費	4	2	6	1	2	3	9	A	A	A	A
2	総務課	職員研修費	3	2	5	0	2	2	7	A	A	A	A
3	総務課	車輛管理費	2	2	4	0	2	2	6	A	A	A	A
4	総務課	交通安全対策費	3	2	5	0	2	2	7	A	A	A	A
5	総務課	町民運動対策費（青少年ほか）	3	2	5	1	2	3	8	A	A	A	A
6	総務課	インターネット事業費	4	1	5	1	2	3	8	A	A	A	A
7	総務課	ホームページ管理費	4	1	5	1	1	2	7	A	A	A	A
8	総務課	生活館等管理費	4	2	6	0	2	2	8	A	A	A	A
9	総務課	災害対策費	4	3	7	1	1	2	9	A	A	A	A
10	企画課	町内会連合会助成費	4	3	7	0	2	2	9	A	A	A	A
11	企画課	文書広報費	3	3	6	1	2	3	9	A	A	A	A
12	企画課	ふるさと応援基金運営費	4	3	7	0	2	2	9	A	A	A	A
13	企画課	産業活性化サポート事業費	2	2	4	1	2	3	7	A	A	A	A
14	企画課	町民運動対策費（コミュニティ）	4	3	7	1	2	3	10	A	A	A	A
15	企画課	バス待合所管理費	4	2	6	1	2	3	9	A	A	A	A
16	町民課	戦没者追悼式事業費	3	2	5	1	2	3	8	A	A	A	A
17	町民課	社会福祉費	3	1	4	1	2	3	7	A	A	A	A
18	町民課	高齢者行事費	2	3	5	1	2	3	8	A	A	A	A
19	町民課	在宅福祉事業費	2	3	5	1	1	2	7	A	A	A	A
20	町民課	吉岡総合センター管理運営費	3	1	4	1	3	4	8	A	A	A	A
21	町民課	学童保育費	4	2	6	1	1	2	8	A	A	A	A
22	町民課	ごみ減量化対策費	5	2	7	0	1	1	8	B	B	B	B
23	福島保育所	保育所費	5	2	7	1	2	3	10	A	A	A	A
24	福祉課	社会福祉総務費	4	2	6	0	2	2	8	A	A	A	A
25	福祉課	重度心身障がい者等タクシー料金助成事業費	4	1	5	0	2	2	7	A	A	A	A
26	福祉課	老人福祉費	4	2	6	0	2	2	8	A	A	B	B
27	福祉課	健康づくり推進費	4	3	7	1	1	2	9	A	A	A	A
28	福祉課	医療対策費（保健衛生総務費）	4	1	5	△1	2	1	6	B	A	A	A
29	福祉課	医療対策費（医療対策費）	4	3	7	1	2	3	10	A	A	A	A
30	福祉課	老人保健費	4	3	7	1	2	3	10	A	A	A	A
31	産業課農林係	多面的機能支払交付金事業費	3	2	5	1	1	2	7	A	A	A	A
32	産業課農林係	活性化センター管理運営費	4	2	6	1	2	3	9	A	A	A	A
33	産業課農林係	熊等による被害対策費	5	2	7	1	2	3	10	A	A	A	A
34	産業課水産係	利子補給事業費	5	3	8	0	4	4	12	A	A	A	A
35	産業課水産係	水産加工振興協議会補助費	4	2	6	0	2	2	8	A	A	A	A
36	産業課水産係	水産多面的機能発揮対策事業費	3	2	5	1	1	2	7	A	A	A	A
37	産業課水産係	漁村環境改善総合センター運営費	4	1	5	△1	2	1	6	B	B	B	B
38	産業課商工観光係	労働諸費	6	3	9	0	2	2	11	A	A	A	A
39	産業課商工観光係	観光振興費	6	2	8	1	2	3	11	A	A	A	A
40	産業課商工観光係	横綱記念館管理運営費	4	1	5	1	1	2	7	A	A	A	A
41	産業課商工観光係	特産品センター管理費	4	1	5	1	2	3	8	A	B	B	B
42	産業課商工観光係	青函トンネル記念館管理運営費	5	2	7	1	1	2	9	A	A	A	A
43	建設課	街灯料助成事業費	5	2	7	1	1	2	9	A	A	A	A

上半期財政事情の公表

上半期財政事情は、町民の皆さまに町の財政がどのように運営されているかを広く知っていただくために作成した資料です。今回は令和6年4月から令和6年9月末現在における予算、町債の状況などを町条例の規定に基づき公表するものです。

会計別予算額

令和6年9月末現在

一般会計	国民健康保険特別会計	介護保険特別会計 保険事業勘定	介護保険特別会計 サービス事業勘定	後期高齢者医療特別会計	国民健康保険診療所特別会計	水道事業会計	浄化槽事業会計
46億1,638万円	6億9,419万円	5億9,702万円	163万円	7,915万円	1億2,226万円	2億1,389万円	7,626万円

各会計予算総額 64億78万円

一般会計予算歳入歳出の内訳

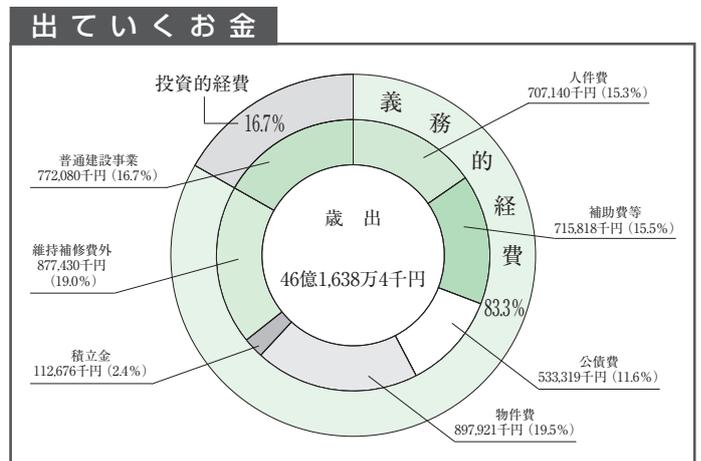
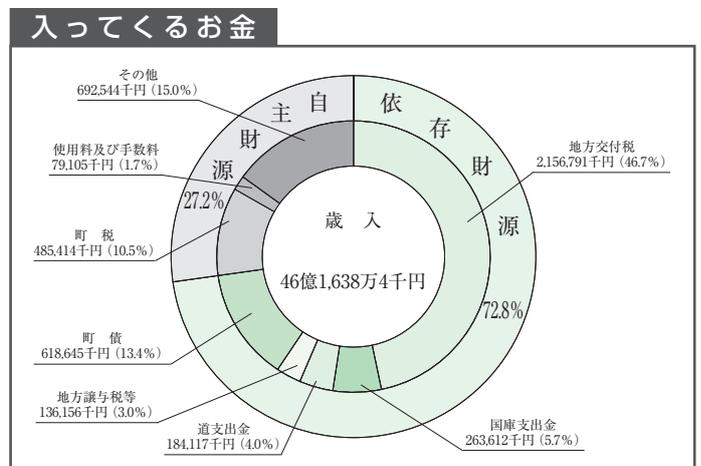
基金名	現在高
財政調整基金	1,348,720千円
減債基金	37,968千円
小笠原実奨学基金	3,448千円
花田俊勝奨学基金	9,240千円
ふるさと応援基金	155,639千円
ふるさと定住促進住宅基金	56,385千円
人財育成事業基金	40,557千円
公共施設維持保全基金	83,949千円
森林環境譲与税基金	6,054千円
国民健康保険事業基金	161,552千円
介護給付費準備基金	111,428千円
合 計	2,014,940千円

種類	数量・金額
建物	66,467㎡
土地	2,350,747㎡
山林	12,923,171㎡
立木の推定蓄積量	279,923㎡
出資金等	34,329千円

一般会計	6,230,617千円
特別会計	73,515千円
水道事業会計	573,415千円
浄化槽事業会計	193,753千円
合 計	7,071,300千円

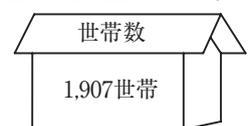
令和5年度末現在

借入先別	現在高	
財政融資資金（財務省）	5,494,504千円	
旧日本郵政公社	42,328千円	
地方公共団体金融機構	751,289千円	
銀行等	422,075千円	
市町村共済組合ほか	361,104千円	
合 計 ①	7,071,300千円	
上記のうち、国が負担する分 （地方交付税算入）②	4,323,438千円	61.1%
実質負担額 ①-②	2,747,862千円	38.9%



1年間に使われるお金と町民負担

1人当たり	1世帯当たり
使われるお金 1,354,970円	使われるお金 2,420,757円
負担する税金 142,475円	負担する税金 254,543円



※人口と世帯数は令和6年9月末現在の住民基本台帳による。

4 R運動にご協力お願いします

私たちの家庭からは、毎日多くのごみが排出されます

これらのごみは、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）運動を実行することで少しでも多くのごみを減らすことができます。

ごみの減量化につながる4R運動を心がけて環境にやさしい、無駄のない暮らしを目指しましょう。

今回は、4RのひとつであるRefuse（リフューズ）について紹介します。

リフューズ Refuse —発生回避—

- ごみとなるものの受け取りを断る。
- 発生源であるごみになるものを断つこと、家などに持ち込まないこと。

例) 必要以上のものを買わない。
買い物時のマイバックの持参など・・・

電動生ゴミ処理機購入に対する補助金の交付について

家庭から排出される生ごみを減量するために、乾燥型の電動生ごみ処理機を購入した町民の方への支援として、補助金を下記のとおり交付しています。

詳しくは役場町民課までお問い合わせください。

対象世帯	・福島町に住所があり、かつ住んでいる方 ・購入した機器などは常に良好な状態で維持管理できる方
助成額	・購入価格の75%（送料や付属の消耗品などは除きます）
助成限度額	60,000円
数量	1世帯につき1台まで

生ごみの水切りをしましょう！

生ごみの約80%は水分と言われています。世帯あたり月2ℓの水分を減らせば、町全体で年間約50トンのごみが減量化されます。

生ごみを出すときは、水切りや水しぼりをしましょう。

お問い合わせ先：町民課町民係 ☎47-4681



タウン情報

ヒグマ対策セミナーを実施しました

10月3日(木)、活性化センター「あづま〜る」にて『令和6年度ヒグマ対策セミナー』を実施しました。

町民および関係団体より約60名が出席し、専門家およびハンターからのヒグマに関する講話や対処方法を聞いた後、屋外で熊スプレーの実射訓練、福島消防署によるドローンを活用した探索訓練などを行いました。



◀ 専門家による講話の様子



クマスプレー実射訓練の様子▶

北海道福島会 産直フェアで福島町PRと特産品販売

10月3日(木)～6日(日)までの4日間、東京都渋谷区の代々木公園にて『北海道フェアin代々木』が開催され、首都圏に在住する福島町出身者による『北海道福島会』の皆さんが、福島町の特産品を販売しながら、福島町のPRをしていただきました。

期間中は悪天候の日もありましたが、傘をさしながらの販売など、福島町を東京の皆さんに積極的に宣伝していただき、大盛況となりました。



特定建設業 豊かな技術と確かな信頼工事

株式会社 桧山電気工業

本社住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4
電話：0139-64-3331
URL：http://www.hiyama-denki.co.jp
営業所住所：松前郡福島町字福島524
電話：0139-47-3622
E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp
北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

桧山電気はこんな会社

●福利厚生
5年(金)ベテナ大会

- 未経験者の人でも、3年～5年で一人前の電気工事士に成長します。
- 社員の大半が家族を持ち、立派な大黒柱として勤務しています。
- 国家試験、技能講習、安全教育と、いろんな資格も取得できます。
- 10代～30代の社員が多数勤務し、楽しく和気あいあいと働いています。
- 仕事だけではなく、社員の交流を深める行事イベントが沢山あります。(ホームページ内に写真掲載あり)

社員募集中!

～縁の下の力持ち～

建物を支えるコンクリート基礎杭を作っています

株式会社 北雄産業

HOKUYU

函館福島工場 松前郡福島町字千軒83-1
TEL (0139) 47-3320 http://www.hokuyuu.com

JISマークの製品と一緒に作りませんか？
通勤・資格・住宅・家族・冷暖房等各種手当あり。
退職金制度、映画やコンサート等の代金補助、奨学金返還支援など
福利厚生も充実。入社祝い金5万円(規定あり)。

従業員募集中

高齢者等屋根雪下しおよび 除排雪費用助成事業のお知らせ

町では、屋根雪下し費用および家屋周辺の除排雪費用の助成を実施します。

1 期 間 令和7年3月31日(月) まで

2 対象世帯

区 分	屋根雪下し費用および運搬費用	家屋周辺の除排雪費用
対象世帯	①65歳以上の高齢者のみの世帯 ②心身障がい者のみの世帯 ③介護サービス受給者のみの世帯 ④母子家庭世帯	①70歳以上の高齢者のみの世帯 ②心身障がい者のみの世帯 ③介護サービス受給者のみの世帯 ④母子家庭世帯
助 成 率	支払額の80%	支払額の80%
助成限度額	雪下ろし費用 32,000円 運搬費用 64,000円	32,000円
助成回数	1 回	限度額内
作 業 者	登録業者のみ	登録業者および個人

3 対象とならない世帯

- ・町税などの滞納がある世帯

4 お申し込み先・お問い合わせ先

申請書は役場町民課窓口にあります。

不明な点やご相談がありましたら、お気軽に電話にてご連絡ください。

5 注意事項

町では、助成対象者となるか調査し、その結果をお知らせします。

その後、業者を決定しますので、**屋根雪下しについては、通知の前に業者などへは絶対に依頼しないでください。**

※なお、この事業は、費用の助成であり町が除排雪を行う事業ではありません。

お問い合わせ先

町民課町民係

☎ 47-4681

国民年金のお知らせ

離婚時の年金分割制度のお知らせ

離婚した場合、2人の婚姻期間中の厚生年金を分割して、それぞれ自分の年金とすることができます。

離婚後2年以内※に手続きを行っていただく必要があるので、お早めにお近くの年金事務所へご相談ください。

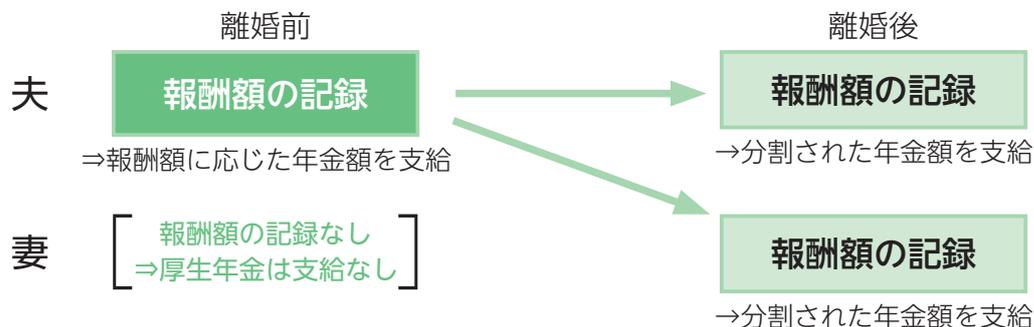
※年金分割割合を定める調停などの長期化により離婚後2年を経過した場合は、調停などの成立日から6カ月以内であれば手続き可能です。

年金分割のイメージ

サラリーマンなどが加入する厚生年金は、給与などの報酬の額に応じて保険料を納付し、報酬額の記録に応じて厚生年金が支払われます。

年金分割が行われると婚姻期間中について、厚生年金の支給額の計算のもととなる報酬額の記録が分割されることにより、年金額を2人で分割できます。

【例：夫の扶養に入っていて専業主婦だった方の場合（厚生年金）】



年金分割の方法（2種類）

※いずれの場合も、原則として離婚後2年以内に手続きを行うことが必要です。

①合意分割制度

- ・2人からの請求により、年金を分割できます。
- ・年金分割の割合は、2人の合意、または裁判手続きによって決定されます。

②3号分割制度

- ・サラリーマンの妻である専業主婦の方など、国民年金第3号被保険者であった方からの請求により、年金を分割できます。
- ・年金分割の割合は、2分の1です。
- ・平成20年4月以降の第3号被保険者期間中の報酬額が分割の対象です。

お問い合わせ先

町民課 年金係 ☎47-4681

国民健康保険・後期高齢者医療保険証の廃止について

令和6年12月2日(月)より、保険証や限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証（この3証を以下、「保険証など」という）が廃止となります。

廃止前後での対応について、下記のとおりお知らせします。

1 12月1日(日)までの対応

12月1日(日)までに国保・後期高齢者医療制度に加入された方には、これまでどおり保険証などを交付します。

また、すでに加入された方で紛失などにより保険証などがお手元にはない場合は、申請いただくことで再交付します。

2 12月2日(月)からの対応

①すでに国保・後期高齢者医療制度に加入されている方

お手持ちの保険証などは有効期限までお使いいただけます。

有効期限経過後はマイナンバーカード（マイナ保険証）をお使いください。

②12月2日以降に国保・後期高齢者医療制度に加入される方

保険証などは交付されませんので、マイナンバーカード（マイナ保険証）をお使いください。

③マイナンバーカードを作っていない、保険証利用登録をしていない方

上記のほかに何らかの理由により、マイナンバーカードを保険証などとして使用できない方は、「資格確認書」を申請いただかなくても交付します。

※郵送による交付を予定しています。

④保険証などを紛失などされた方

保険証などは交付されないため、マイナンバーカード（マイナ保険証）を保険証などとしてお使いいただくか、「資格確認書」の交付申請をしてください。

3 お問い合わせ先

●マイナンバーカードに関すること

（新規作成や紛失、保険証の利用登録方法など）

町民課戸籍年金係 ☎47-4681

●保険証などや資格確認書に関すること

福祉課国民健康保険係 ☎47-4682



診療所だより ～やまゆりの風～ 『インフルエンザの予防について』

インフルエンザは、毎年11月～3月ころまで流行します。
インフルエンザに感染すると、38度以上の急な発熱、頭痛や関節痛などの症状が出ます。

感染力が強いため、子どもや高齢の方で免疫力が下がっている人は、肺炎になったりと重症化することがありますので注意が必要です。



インフルエンザの感染経路

【飛沫感染】

感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことによる感染。

【接触感染】

ウイルスの付着した手で、目・鼻・口を触ることによる感染。

せきエチケットも忘れずに！

せきがでる時は

- マスクをしましょう
 - せきやくしゃみをする時は口と鼻をティッシュや腕の内側でおおって、周りの人に顔を向けないようにしましょう。
- 何もしないと、他の人に病気をうつす可能性があります。



予防方法

①こまめな手洗い

手についたウイルスを石けんを使って洗い流しましょう。

アルコール消毒もすると予防効果が高まります。

②室内の湿度を保ちましょう

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。

加湿器などを使用し、湿度を50～60%に保ちましょう。

③食事と睡眠

栄養バランスのとれた食事と、十分な睡眠をとることで、身体の免疫力を高める事ができます。

④ワクチン接種

接種後、抗体ができるまでに2週間程度かかり、効果は約5カ月程度持続すると言われています。

発症の可能性を減らすことができ、また重症化を予防することが期待できますので、ワクチン接種をしましょう。

インフルエンザワクチン 新型コロナウイルスワクチン 接種の予約を受け付けています

当院では、1日の接種人数を制限しています。
接種を希望される方は、事前にお電話または
当院窓口でご予約をお願いいたします。

やまゆりクリニックからのお願い

3日以内に37.0℃以上の発熱や風邪症状
のある方は、来院される前にお電話で
ご連絡をお願いいたします。

11月診療日カレンダー

×…休診日、●…通常診療、▲…午前診療日
★…受付午後6時まで、◎…日曜当番日

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 ●	2 ▲
3 ◎	4 ×	5 ★	6 ●	7 ▲	8 ●	9 ▲
10 ×	11 ●	12 ★	13 ●	14 ▲	15 ●	16 ×
17 ×	18 ●	19 ★	20 ●	21 ▲	22 ●	23 ×
24 ×	25 ●	26 ★	27 ●	28 ▲	29 ●	30 ×

福島町国民健康保険診療所

やまゆりクリニック

◎内科・消化器内科・小児科／院長 光錢健三
☆専門外来 ピロリ菌外来・禁煙外来・認知症外来

診療案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30～11:45	●	●	●	●	●	▲
午後 1:00～5:00	●	●	●	訪問診療	●	-
午後 5:00～6:30	-	●	-	-	-	-

※受付は、診療時間終了の30分前までです。

火曜日は夜間診療有
木曜日は12時まで診療
▲第2・4土曜日のみ診療

■お問い合わせ先
福島町字福島139番地1
☎(0139) 47-3101

教えて！
栄養士さん！

11月14日は「世界糖尿病デー」です

糖尿病は、血糖値を下げるインスリンがうまく働かなくなり、慢性的に血糖値が高くなる病気です。血糖値が急上昇すると、ブドウ糖が脂肪に変わりやすい状態になるため、やせにくさにつながります。

糖尿病予防の食事

1 主食・主菜・副菜をそろえましょう



主食：炭水化物
ごはん、パン、めん類など
主菜：たんぱく質
肉、魚、卵、大豆、大豆製品など
副菜：ビタミン、ミネラル
野菜、海藻、きのこなど

《食べる時のポイント》

- ・ 副菜、主菜、主食の順に食べると、食後の血糖値の上昇が緩やかになります
- ・ 1食15～20分を目安に「ゆっくり、よく噛んで」食べましょう
- ・ 食事量は「腹8分目」を目安にし、食べ過ぎに注意しましょう

2 1日3食、規則正しく食べましょう

- ・ 食事を抜く、まとめ食いは、血糖値の上昇につながります
- ・ 食事と食事の間は、4～5時間くらいあけるのが目安です
- ・ 食事をとると、1～2時間で血糖値のピークを迎え、4時間ほど経つとほぼ食前の血糖値に戻ります



お問い合わせ先

福祉課健康増進係 ☎47-4682

海峽横綱ビーチからのお知らせ

「センターハウス」と「駐車場」の利用は**11月30日(土)まで**です
(12月1日(日)から利用できなくなります)



ルールを守って、利用しましょう！

《やってはいけないこと!》

- 一、ペットの散歩 ダメ!
- 一、ゴミのポイ捨て ダメ!
- 一、魚釣り ダメ!
- 一、火気の使用 ダメ!

令和7年度 新入園児・学童を募集します

認定こども園福島保育所

認定こども園福島保育所では、令和7年度に新規入所を希望する児童を次のとおり募集します。(現在入所している児童については、申込みは必要ありません)

募集期間

11月1日(金) 受付開始
11月29日(金) 受付終了

入所定員

①保育部門 40名
②教育部門 20名

募集対象

- ①保育部門
0歳児(11ヶ月以上)から5歳児で、保護者が就労など「保育に欠ける」条件を備えている児童が対象です。
- ②教育部門
3歳児(4月1日現在の満年齢)から5歳児までの児童が対象です。「保育を必要とする」などの条件は不要です。

保育料 無料

保育時間

- ①保育部門
(1)午前8時から午後4時まで
(2)午前7時30分から午後6時30分まで
- ②教育部門
午前8時から午後1時まで
※急用などの場合は、午後4時まで預かり保育を行うことも可能です。

お申し込み・お問い合わせ先

福島保育所 ☎47-3440
町民課町民係 ☎47-4681

※入所申請時に必要な書類は福島保育所、役場および吉岡支所にあります。

福島学童保育

福島学童保育では、令和7年度に入所を希望する学童を次のとおり募集します。
※現在入所している児童も提出が必要です。

募集期間

11月1日(金) 受付開始

入所定員

30名

募集対象

小学校6年生までの児童で、保護者が就労などにより放課後における保育に欠ける児童が対象です。

保育料 無料

保育時間

- 学校の授業がある日
放課後から午後6時まで
- 夏休み・冬休みなど
午前8時から午後6時まで



お申し込み・お問い合わせ先

町民課町民係 ☎47-4681

※入所申請時に必要な書類は、役場および吉岡支所にあります。

無料開放!

吉岡温泉だより

11月温泉の日は
26日(火)



温泉で心も体もリフレッシュ
温泉の日は、ちょっと得した気分
家族みんなで温泉へ出かけましょう!

よろこび・かなしみ

9月21日～10月21日届出分

○おたんじょうおめでとう

お名前 地区名 保護者
出生に関する届出はありませんでした

○おくやみもうしあげます

亡くなった方	年齢	地区名
佐々木 キヨエさん	90歳	三岳1
中谷 光夫さん	77歳	福島2
氏家 良子さん	83歳	福島3
福田 雅俊さん	75歳	館崎1
花田 ハルエさん	92歳	福島1
立崎 トシさん	87歳	三岳1
堂前 京子さん	78歳	三岳1
管藤 チエ子さん	97歳	三岳2

運転免許更新時講習

○優良運転者講習 (福島町福祉センター)

11月14日(木) 優良講習…午後6時

○松前町の講習 (松前町総合センター)

11月20日(水)

違反講習…午前10時

優良講習…午後1時

一般講習…午後2時

初回講習…午後3時45分

年末年始のマイナンバーカード関係手続きに関する事前のお知らせ

例年、年末年始にかけてマイナンバーカードに関するシステムの運用停止があり、役場および吉岡支所でのマイナンバーカードに関する手続きは対応できなくなります。

- ・マイナンバーカードの交付
- ・暗証番号の再設定
- ・転入時におけるマイナンバーカード関係の手続きが一切できなくなります

詳しい日程は12月号広報にてお知らせします。
町民の皆さまには大変ご不便おかけし申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先 町民課戸籍係 ☎47-4681

ふるさと応援基金

令和6年10月21日現在までの寄付金が次のとおりとなりました。

ありがとうございました。

令和5年度末時点での基金残高

155,639,000円

寄付受入れ状況

	件数	金額
令和5年度	3,842件	113,716,000円
令和6年度	1,113件	16,229,000円

お問い合わせ先 企画課企画係 ☎47-3007

人口と世帯 (令和6年9月末現在)

前月比

人口	3,407人	-5人
男	1,592人	±0人
女	1,815人	-5人
世帯数	1,907世帯	-3世帯

日曜当番医

11月3日 やまゆりクリニック
10日 (木古内町国保病院)
17日 小笠原クリニック
24日 (松前町立松前病院)

※診療時間は、9:00～15:00までです。

図書室NEWS

～2024.11月号～

福祉センター図書室 ☎47-3046

HP: https://www.lib-eye.net/fukushima_town_library/

◆開室時間：10：00～18：00

◆休館日：毎週日曜日・火曜日/祝日/年末年始(12/30～1/5)

◆貸出冊数：1人10冊まで ◆貸出期間：2週間



図書室で遊ぼう！

～敬老の日 おじいちゃん・おばあちゃんに
ありがとうを伝えよう～

9月11日(水)の図書室で遊ぼう！では、おじいちゃん・おばあちゃんへ感謝の気持ちを込め、折り紙を用いてメッセージカードとお守り作りをしました。子どもたちが、気持ちを込めて一生懸命作る様子が見られ各々、個性溢れる素敵な作品が出来上がりました。



～インターンシップを実施しました～

10月2日(水)・3日(木)の2日間、福島商業高校の新山碧さんが、福祉センター図書室へ職場体験に来てくれました。

貸出・返却処理や、おすすめの本のPOP・展示コーナーの作成などを行いました。

※おすすめの本は、図書室前廊下にて、11月末まで展示しているのでぜひ、お立ち寄りください。



新刊案内

=じどうしょ=

●おいもちゃん 樋 勝 朋 巳

●パンどろぼうとりんごかめん 柴田ケイコ

●しばらくあかちゃんになりますので ヨシタケシンスケ

●たい焼き総選挙 新井けいこ

●いーすとけん。世界のわんこのパンマルシェ kodama

●マンガで笑って、言葉の達人！超こども言いかえ図鑑 川上 徹也

=一般書・小説=

●「おふたりさまの老後」は準備が10割 松尾 拓也

●JA全農が炊いた！「日本-うまいお米の食べ方」大全 JA全農米穀部

●YouTuber うさんこチャンネルのちゃっかりハンドメイド うさんこチャンネル

●新 謎解きはディナーのあとで2 東川 篤哉

●共犯の畔 真保 裕一

●あなたに会える社のごはん屋 篠 友子

㊦ 夏のカレー 現代の短篇小説ベストコレクション2024 日本文藝家協会編

ほか

㊦は吉岡総合センターなごめ～の新着図書です

開室時間変更のお知らせ

11月23日(土)～24日(日)は、町民文化祭のため開室時間を変更いたします。町民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

11月23日(土)	9:30～15:00
11月24日(日)	9:00～15:00
11月25日(月)	臨時休室

今月のイベント

①【移動図書】12日(火) 福小 10:00～、吉小 13:30

②【よみきかせの会】16日(土) 10:30～11:00 図書室

③【ブックスタート】21日(木) 13:30～ 健康づくりセンター

④【BOOKフェア】「あったか冬じたく🧥」

12月31日(火)まで図書室前廊下にて展示しています。

～おすすめの1冊～

そんな理由!!アレにもコレにも!モノのなまえ事典
杉村 喜光(著)

大人気シリーズ、『モノのなまえ事典』の第4弾!
この本では、「モノのなまえ」の由来が紹介されています。知れば誰かに話したくなる!!
みんなも知っているアレのなまえの意外な由来がわかる楽しい一冊です。

生涯学習コーナー

令和6年度 第1回高齢者学級開講式・

生活講座『気象予報士に学ぶ 天気の種類と防災のはなし』

9月27日(金)、福島町福祉センター集会室にて「令和6年度第1回高齢者学級開講式」、「生活講座『気象予報士に学ぶ 天気の種類と防災のはなし』」が開催されました。

「高齢者学級開講式」では、極壇運営委員長のあいさつから始まり、参加者で今年度の事業計画などを確認しました。

「生活講座」では、NHKほっとニュース函館に出演している気象予報士・防災士の丸山将さんによる天気や防災についての講話をしていただき、天気予報の時に見る天気図の見方や、防災の時に必要な心構えや道具についての話に参加者の方々は真剣に耳を傾けていました。

また、天気に関するクイズなどが出題された際は、参加した皆さんでその問題に答えるなど会場は大いに盛り上がりました。



第42回 南北海道駅伝競走大会

期日：11月10日(日) 10:00スタート【雨天決行】

10月27日(日)に開催を予定しておりましたが、当日、第50回衆議院議員選挙の実施により、延期することとなりました。

コース付近にお住まいの皆さまは、通行規制などによりご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

令和6年度 福島町町民文化祭

期日：11月23日(土)～11月24日(日) 1日目9:30～15:00 / 2日目9:00～15:00

場所：福島町福祉センター

舞台部門では、心躍る歌や音楽がたくさん披露され、展示部門ではサークルや個人で制作した作品が多く並び、芸術に触れあうことができます。

ぜひ、たくさんのご来場をお待ちしております。

第25回 町長杯争奪パークゴルフ大会

10月12日(土)、パークゴルフ場にて「第25回町長杯争奪パークゴルフ大会」が開催され、町内外から43名の方が参加しました。

参加者の皆さんは日ごろの練習の成果を發揮し、町内シーズン最後の大会は大いに盛り上がりました。

大会の結果は以下の通りです。

			スコア
男性の部	第1位	坂本 光春 (松前町)	98
	第2位	吉田 博行 (福島町)	102
	第3位	山本 賢一 (福島町)	102

			スコア
女性の部	第1位	花田真喜子 (福島町)	108
	第2位	斉藤 克子 (木古内町)	108
	第3位	住吉 明子 (福島町)	109



11月パークゴルフ場カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11/9をもって今年は休館とさせていただきます

11月総合体育館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11/1~11/10まで駅伝準備により休館

◇福島町民文化祭
 期日 11月23日(土)
 24日(日)
 福島町福祉センター

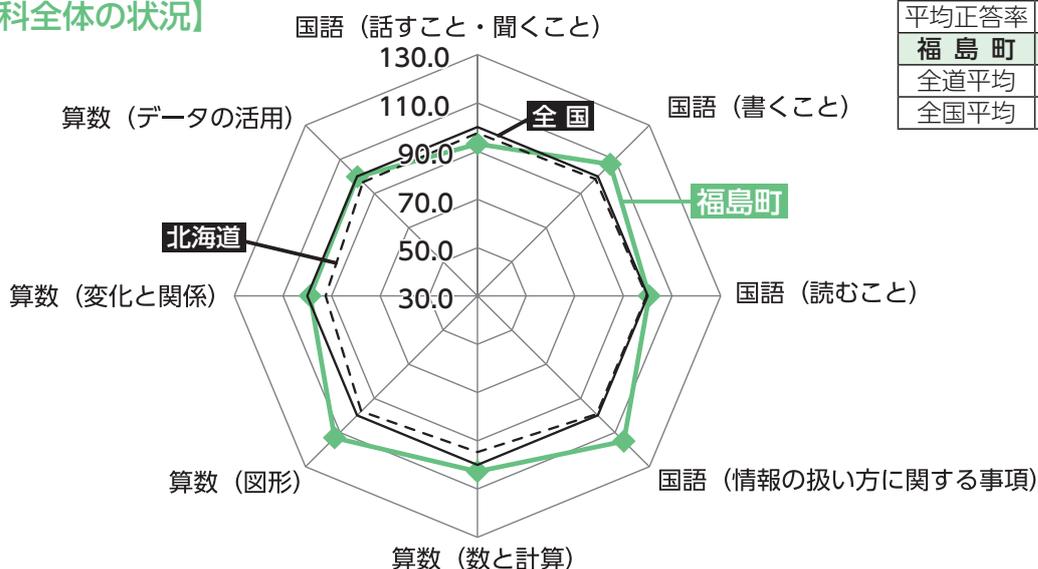
◇第42回南北海道駅伝競走大会
 期日 11月10日(日)

11月の行事

令和6年度 全国学力・学習状況調査

■福島町小学校の状況（小学校数：1校、児童数：15人）

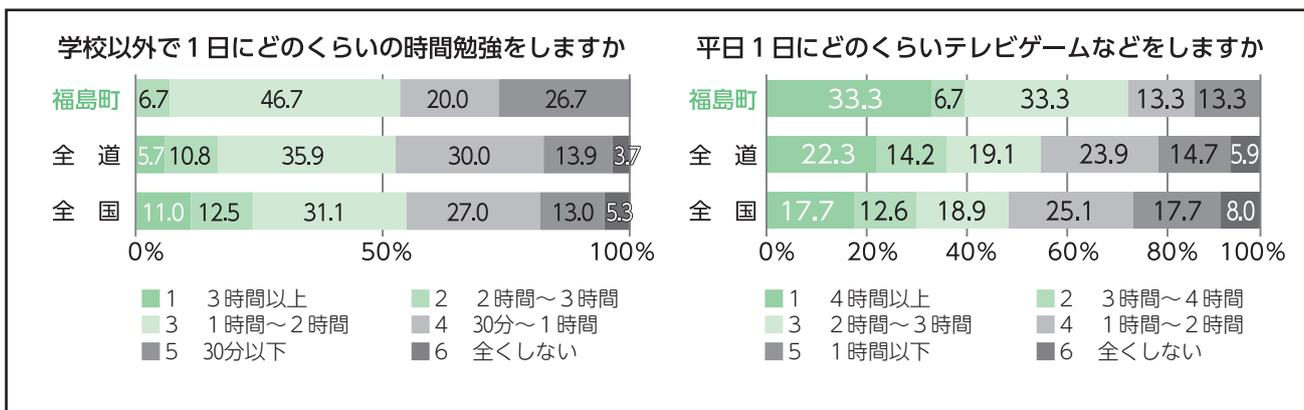
【教科全体の状況】



教科の領域別に全国を100とした場合の全道および市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

国語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書などより得た情報からわかることを友達と交流し自分の考えと比べるなどの学習活動の充実を図ったことにより、国語の「情報の扱い方に関する事項」の領域で、平均正答率が全国および全道平均を上回ったと考えられます。 「話すこと、聞くこと」の領域において、グループ学習やディベートを積極的に取り入れ、話し手・聞き手共に要点を意識し相手からのフィードバックを受け入れながら学習を進めます。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な計算の振り返りをこまめに各単元で行ったことや、その図形の特徴を繰り返し問う取り組みを行ったことにより、「数と計算」・「図形」の領域で全国の平均正答率を上回ったと考えられます。 グラフから必要とされる数値を読み取ったり、問題場面の数値の関係性をとらえたりするなどの取組を視点や見方、考え方を明確にしながら進める学習に取り組みます。
今後の取り組み方策	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 児童の個別最適な学びを推進するためにICT機器を有効活用します。 ◎ 児童が自己肯定感を持ちながら主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます。 ◎ 児童の確かな学力の定着を図るために、教員の授業力向上に取り組みます。

【児童質問紙の状況】

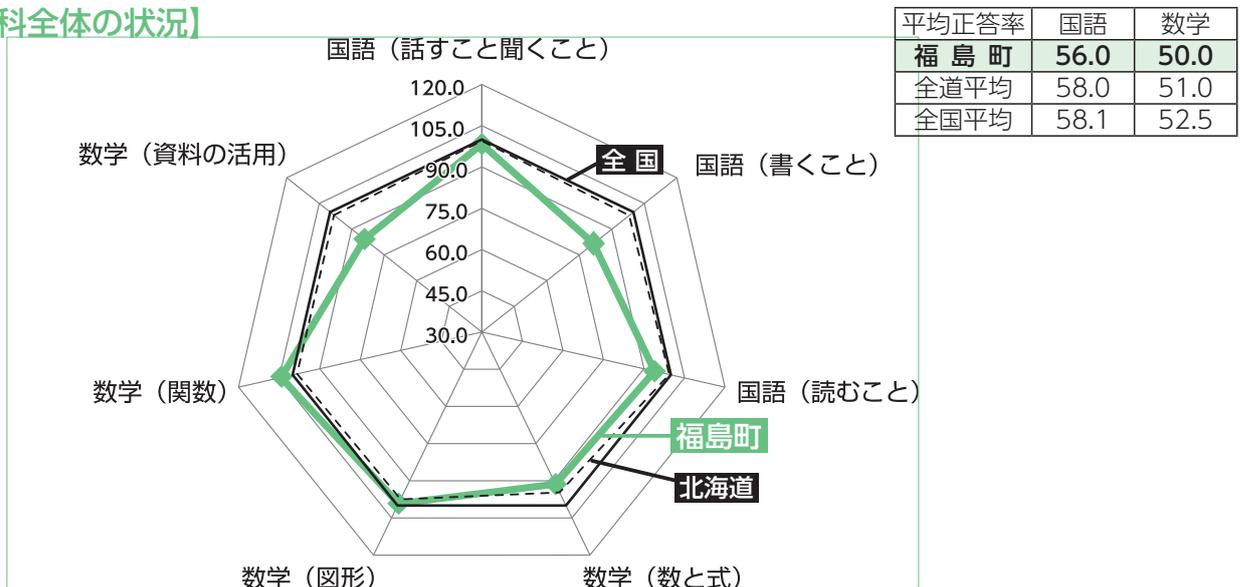


- ・学校以外での1日の勉強時間について、1時間以上という回答が50%で、昨年度より20%向上し全道、全国の平均値と同等になった。
- ・1日のゲーム時間について、2時間以上と答えた児童は73%で、4時間以上は33%という回答となった。
- ・上記の2点を合わせ、睡眠不足などの健康面での弊害も考えつつ、ゲーム時間を減らし、ICT機器を活用しながら家庭学習の充実を図る。

～福島町立学校の結果をお知らせします～

■福島町中学校の状況（中学校数：1校、児童数：15人）

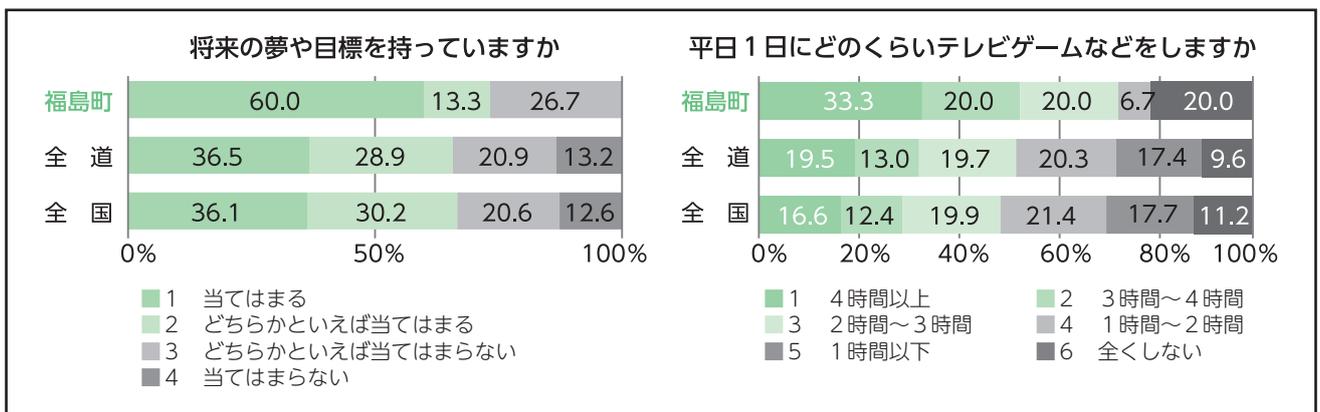
【教科全体の状況】



教科の領域別に全国を100とした場合の全道および市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

国語	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴や使い方に関する事項の特に文脈に合わせて正しく漢字を用いることができるという項目で全道、全国平均を超えている。 自分の考えを他に理解してもらえよう目的や意図に応じて、集めた材料の中から大切な情報を取捨選択し、提示する順番も考慮しながら書くことを意識した学習に取り組みます。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度まで課題とされていた関数について、グラフの傾きや交点の意味を理解し、合わせて一次関数において式とグラフの関連が理解され定着している生徒が多い。 複数のデータの分布傾向や図形などの条件が成立する理由を明確にするために、数学的な表現を用いて説明するなどの学習に取り組みます。
今後の取り組み方策	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ICT機器を有効活用し、生徒の個別最適な学びを実現します。 ◎ 各教科で意識して生徒の考えを発表する機会を設けるなどの授業に取り組みます。 ◎ 生徒の自己肯定感を高めながら資質・能力の向上に向けて授業改善に取り組みます。

【生徒質問紙の状況】



- ・キャリア学習の充実により将来の夢や目標を持っている生徒が多いという回答になりました。
- ・1日のゲーム時間について、2時間以上と答えた児童は73%で、4時間以上は33%という回答になりました。
- ・上記の2点を合わせ、睡眠不足などの健康面での弊害も考えつつ、ゲーム時間を減らし、将来の夢の実現のためICT機器を活用しながら学習面の充実に取り組みます。

(単位：%)

一般会計健全化判断比率

区 分	健全化判断比率	早期健全化比率	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
実質公債費比率	9.9	25.0	35.0
将来負担比率	40.8	350.0	

※赤字額がないため、実質赤字比率および連結実質赤字比率は「—」と表記しています。

資金不足比率

(単位：%)

会 計 名	資金不足比率	経営健全化比率
浄化槽整備特別会計	—	20.0
水道事業会計	—	20.0

※赤字額がないため、実質赤字比率および連結実質赤字比率は「—」と表記しています。

●令和5年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検並びに評価に関する報告について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、令和5年度の「福島町教育委員会」の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検並びに評価に関する報告書について報告しました。

☆ 認 定

●令和5年度福島町一般会計歳入歳出決算認定について

令和5年度の決算は「決算審査特別委員

令和5年度会計別決算総括表

(単位：千円)

区 分	一般会計	国民健康 保 險 特別会計	介護保険特別会計		後期高齢者 医 療 特別会計	浄 化 槽 整 備 特別会計	国民健康保険 診 療 所 特 別 会 計	総 計
			保険事業 勘 定	サービ ス事業 勘定				
歳入歳出予算額	6,555,455	650,702	560,797	1,563	73,914	51,441	109,601	8,003,473
決算額	歳 入	6,403,294	615,846	561,288	1,338	73,346	109,461	7,811,166
	歳 出	6,272,786	607,084	525,915	1,338	73,223	102,389	7,629,328
	差 引	130,508	8,762	35,373	0	123	0	7,072

「会」で審査され、原案のとおり認定されました。各会計の決算額は次のとおりです。

令和5年度水道事業会計

(単位：千円)

区 分		予 算 額	決 算 額
収 益 的 収 支	事 業 収 入	105,236	105,059
	事 業 費 用	88,125	88,187
	差 引	17,111	16,872
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	76,269	76,269
	資 本 的 支 出	57,200	57,200
	差 引	19,069	19,069

☆ 同 意

●教育委員会委員の任命について
成田倫与さんの任命について同意されました。

☆ 発 意

●国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について



町議会定例会9月会議

9月18日(水)と20日(金)の2日間、町議会定例会9月会議(決算審査特別委員会は19日(木)と20日(金)の2日間)が開催されました。

会議では行政報告のほか議案10件、報告3件、認定7件、同意1件、発委1件が審議され、原案のとおり可決されました。

☆ 一般質問

3名の議員が、次の項目について質問しました。

● 藤山 大議員

・ファミリースポーツ公園管理について

● 熊野 茂夫 議員

・当町の防災対策について

● 木村 隆 議員

・国民健康保険税の子どもの均等割について

☆ 条例の一部改正

● 職員の分限についての手続き及び効果に関する条例の一部改正について

病気休職時および復職時の対応の一部変更に伴い、条例の一部を改正しました。

☆ 計画の変更

● 第6次福島町総合計画の変更について

令和6年度の事業内容に変更が生じたため、前期実施計画・展望計画の一部を変更しました。

☆ 規約の変更

● 北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更について

マイナンバーカードと被保険者証の一本化に伴い、北海道後期高齢者医療広域連合規約を変更しました。

☆ 補正予算

● 令和6年度福島町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4954万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ46億1638万4千円に補正しました。

● 令和6年度福島町国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ775万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億9418万8千円に補正しました。

● 令和6年度福島町介護保険特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3325万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億9701万5千円に補正しました。

● 令和6年度福島町後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ291万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7914万5千円に補正しました。

● 令和6年度福島町国民健康保険診療所特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ23万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億2226万2千円に補正しました。

● 令和6年度福島町水道事業会計補正予算

水道事業費用の営業費用を16万3千円減額し、また職員給与費を16万3千円減額しました。

● 令和6年度福島町浄化槽事業会計補正予算

浄化槽事業収益に134万5千円を追加し、資本的収入に496万1千円を追加し、資本的支出に496万1千円を追加し、また浄化槽事業の限度額を1860万円に補正しました。

☆ 報告

● 福島町議会一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告について

次の一般質問の進捗状況について報告しました。

・ 花田俊勝奨学金募金について

● 令和5年度福島町財政健全化判断比率の報告について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和5年度決算の健全化判断比率及び資金不足比率について、次のとおり報告しました。

先端設備等導入制度について

福島町では、中小企業等経営強化法に基づく導入促進基本計画を策定し、令和6年10月1日付けで国の同意を得ました。

この制度は、今後懸念される人手不足や後継者不足の負担軽減を目的に、設備投資を通じて中小企業の労働生産性を高めるために策定しています。

中小企業者が作成する「先端設備等導入計画」に基づいて導入した設備について、税制措置や金融支援といった支援を受けることができます。

詳細は、町ホームページをご覧ください。また、産業課商工観光係までお問い合わせください。

お問い合わせ先

産業課商工観光係

☎ 47-3004



ノロウイルスによる食中毒を予防しましょう！

ーノロウイルス食中毒の予防ポイントー

- ① 主な原因は調理者から食品への汚染です。日頃から健康状態に注意し、症状があるときは、食品を直接取扱う作業を行わないようにしましょう。
- ・症状がなくてもウイルスを保有している可能性があります。日頃から手洗いなどの衛生管理をしっかり行いましょう。
- ② 調理前やトイレの後は、手指の洗浄・消毒を行いましょ
- ・手洗いの際は石けんを使用し、汚れの残りやすいところを丁寧に洗いましょ
- ③ 食品の「加熱」、調理器具の「消毒」を徹底しましょ
- ・食品は中心部が85〜90℃、90秒以上の加熱調理を行いましょ
- ・調理器具は熱湯や塩素系消毒剤などで消毒しましょ

お問い合わせ先

北海道渡島保健所生活衛生課食品保健係

☎ 0138-47-9552

小笠原内科消化器科クリニック

医師 小笠原 実(院長)

〒049-1454 松前郡福島町字館崎350番地27 TEL: 0139-48-5231 FAX: 0139-48-5232

○内科・消化器科・循環器科・呼吸器科・皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30 ~ 12:30	○	○	○	○	○	○
14:00 ~ 16:30	○	○	訪問診療	○	○	△

* 第2、第4土曜日は休診

* 受付時間は 8:30~12:00
13:30~16:30

役場からの お知らせ

町職員の人事異動

町職員の人事異動についてお知らせします。()内は前任課と職名となります。

退職者

菅 井 梨 奈 (10月31日付)
(認定こども園福島保育所)

11月1日付

◆町民課支所係 主任 (総務課付)

木 村 正 幸

◆町民課 戸籍年金係 兼 町民係 主任

(町民課 支所係 主任) 太 田 徳 浩

一般家庭防火査察

ストーブなどの暖房器具を使用する時期となり、消防署では例年どおり一般家庭防火査察を実施します。

消防署員が立ち寄りの際は、ご協力をお願いいたします。

実施期間

11月1日(金)～12月6日(金)まで

実施時間

午前8時30分～午後4時まで

実施区域

松浦、吉野1・2

館崎1～3、吉岡1～3、美山、

豊浜、宮歌、白符1～3

調査項目

住宅用火災警報器の設置と作動状況の確

認・消火器の設置状況など

お問い合わせ先

福島消防署
47-2111-9



令和6年度自衛官採用試験のお知らせ

自衛隊では、次の日程で自衛官の採用試験を予定しています。

■一般曹候補生(陸・海) および自衛官候補生(陸・海・空)

資格

受付期間

令和7年4月1日現在、18歳～32歳の方

試験期日

令和6年12月7日(土)～12日(木)
※いずれか1日を指定(自衛官候補生は、令和7年3月まで毎月試験を実施します)

身分

特別職国家公務員

俸給

初任給19万8800円
(令和6年4月現在 一般曹候補生)

賞与

年2回

休日

週休2日制、祝日、年次休暇、特別休暇
(年末年始、夏季休暇ほか)

陸上自衛隊高等工科学校生徒資格

男子で中卒(見込含) 17歳未満の方

受付期間

令和7年1月16日(木)まで

試験期日

1次試験

令和7年1月25日(土)・26日(日)

※いずれか1日を指定(筆記試験および作文)

2次試験

令和7年2月13日(木)～16日(日)

※いずれか1日を指定(口述試験および身体検査)

身分

特別職国家公務員(生徒)

※自衛官ではありません。

手当

生徒手当(月額) 11万7900円および
期末手当当年2回(6月・12月)

休日

週休2日制、祝日、特別休暇(年末年始など)

衣食住

宿舍無料、食事・被服類・寝具については、支給または貸与

その他

詳細については、自衛隊松前地域事務所
または担当までお問い合わせください。

お問い合わせ先

自衛隊松前地域事務所 ☎42-3774

担当・塩澤 ☎080-4405-9186

担当・友安 ☎080-4405-9695

総務課総務防災係 ☎47-3001

防火書道コンクール

福島消防署では、毎年秋の火災予防運動の一環として、町内の小中学生および高校生を対象とした防火書道コンクールを開催しており、今年で52回目の開催となります。

今回は123点の応募があり、10月9日(水)に福島町福祉センターで審査会が行われました。

特選以上の入賞作品につきましては、道南うみ街信用金庫福島支店、福島郵便局、11月23日(土)・24日(土)には福祉センターで行われる福島町町民文化祭で掲示します。

入賞者は次のとおりです。

入賞者

◆最優秀賞

白川 仁胡 (福島商業2年)



◆優秀賞

内山 菜々 (福島商業1年)
安田 華 (福島中3年)
村田 絢音 (福島小6年)
本間 もも (吉岡小3年)
小熊 瑛菜 (福島小2年)



◆特選

岩坂 千菜 (福島商業1年)
菊池 里桜 (福島商業1年)
小熊 徠華 (福島中3年)
角谷 琉唯 (福島中2年)
吉澤 鈴音 (福島中1年)
馬躰 希咲 (福島小5年)
三影 蒼太 (吉岡小5年)
村田 奏音 (福島小4年)
水澤 千愛 (吉岡小4年)
對馬 偉央 (福島小2年)

◆佳作

太田 心優 (福島商業1年)
吉田 陽向 (福島中2年)
安田 莉々 (福島小5年)
北村 明彩 (福島小3年)



▲入賞作品

工事等入札結果の公表

町発注の工事等入札結果の状況をお知らせします。詳しい資料は、役場総務課窓口で閲覧いただけます。

☆入札結果 (8月28日～10月9日)

単位：円

工事(業務・物品)名等	落札業者名	予定価格	契約金額	履行期間
三岳地区国道横断配水管取替工事	(株)石岡組	13,145,000	12,650,000	R6.12.13
町道川原町2号線用地測量調査委託業務	協友測量設計(株)	1,573,000	1,485,000	R6.12.25
吉岡地区特定空家解体工事	(有)北村建設	2,695,000	2,640,000	R7. 1.31
岩部浄水場滅菌設備更新工事	北海道富士電機(株)	7,095,000	6,820,000	R7. 2.14
普通河川板橋川外河道整備工事	中塚建設(株)	20,988,000	20,350,000	R7. 2.28
町道川原町汐見町線整備(その2)工事	安岡建設工業(株)	25,443,000	24,420,000	R7. 3.28
普通河川浜沢川外護岸補修工事	(有)創拓建設	5,995,000	5,819,000	R6.12.25
町道館崎線雪崩予防柵設置工事	(有)創拓建設	7,260,000	7,040,000	R6.12.25
浄化槽設置(その2)工事	(有)小鹿建設	13,101,000	12,650,000	R6.12.25



町長のしごとと日記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～

【長寿を祝い、これからもお元気で・・・】

暑い暑いと言っていた長かった夏も終わりを迎え、朝晩はぐつと気温が低くなり、朝明けも遅くなり、夕方は日が沈むのが早くなってきたております。

今年には短い秋となりそうですが、色鮮やかな秋色を楽しみたいものです。

9月18日(水)、議会の定例会9月会議が開催され、令和6年度の一般会計等の補正予算が可決されました。翌日には決算審査特別委員会が開催され、令和5年度の一般会計および国民健康保険特別会計などの各特別会計の決算の承認をいただきました。議会から頂いた意見を踏まえ、令和6年度予算の適正な執行に心がけるとともに、年末にかけて作業が始まる令和7年度の予算編成に向けて意見などの反映を図ってまいります。

9月21日(土)、令和6年度福島町敬老会が地域や社会福祉協議会など、各団体のご協力をいただき総合体育館で開催されております。

今年の長寿番付を見ますと、100歳を超える方が3名となっており、佐々木ヤイさん104歳、笹井豊三郎さん102歳、新山セツさん102歳となっております。誠にありがとうございます。

また、めでたく米寿をお迎えになられた51名を代表して小舘榮子さん、飯田禮子さんへ花束を、出席者を代表して藤山正次さんご夫婦へ記念品と花束を贈らせていただきました。おめでとうございます。

当日は、アトラクションとして、中村時子さんと阿部美代子さんの歌の披露があり、最後は、すこっぷ三味線家元の「舘岡屏風山」さんの「津軽すこっぷ三味線・歌謡ショー」が行われ、心地よい軽快なすこっぷ三味線の音色と巧みな話術で会場を笑いの渦に包んでくれました。

家元に誘われ、私や溝部議長も体験三味線を奏でながら場内を回らせていただきました。(笑)

9月22日(日)、朝にFOODS TADIUM2024のあいさつを終え、そのまま東京へ向かい、浅草ビューホテルで開催された九重部屋の千秋楽パーティーに出席をしてまいりました。

九重親方に夏合宿のお礼と来年の合宿開催についてお願いしてまいりました。

会場では、合宿に来た力士たちの元気な姿を見ることができました。

また、多くの力士から勝ち越しの報告をいただき、福島町で稽古した成果が表れてホッとしております。

11月の九州場所も九重部屋力士たちの好成績を期待しております。皆さんも九重部屋の応援よろしくお願ひいたします。

9月27日(金)、晴天の中、森林基幹林道島前線の開通セレモニーが、道議会の富原議長などの出席をいただき行われました。

当白符地区では風力発電計画があり、また、町では豊かな森林資源を有効活用するためにJクレジット制度を活用した取り組みを北海道銀行などと連携し行っております。

さらに、今、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震が想定されており、当町にも津波が来るとされております。

町民の方々は、病院や買い物などで松前町に通うことが多く、福島町と松前町の区間は、国道228号線が生命線となっておりますが、度々、越波やがけ崩れにより通行止めとなることがあります。

当林道は、当町の白符地区と松前町上川地区を結ぶ林道で、路線延長が1万5630メートルとなっており、当林道の開通により万が一、国道が通行止めになっても補完的に林道を使い松前町へ行くことが可能となります。



9月30日(月) 旗の波作戦



ちびっこギャラリー

11月は福島幼稚園の
みなさんの作品です

「楽しかった
プルーン狩り」



左から 吉澤 環奈ちゃん、島本 陽愛ちゃん、住吉 琉愛ちゃん、川村 咲優梨ちゃん、
澤田 結心ちゃん、澤田 結生ちゃん、石岡 凜聖ちゃん、櫻庭 啓真くん、
福田 彩ちゃん、高田 来希ちゃん